

平成29年3月愛西市議会定例会

平成28年度愛西市補正予算の概要は、次のとおりです。

◎平成28年度愛西市一般会計補正予算(第4号)

【第2表】

繰越明許費では、国の補正予算に伴う繰越事業で、総務費・戸籍住民基本台帳費の住民基本台帳システム改修事業3,359千円、教育費・小学校費の小学校トイレ改修事業48,785千円、中学校費の中学校施設非構造部材耐震化事業75,592千円、また年度内に事業が完了しない総務費・戸籍住民基本台帳費の個人番号カード交付事業4,967千円、土木費・道路橋梁費の道路新設改良事業12,029千円を繰り越します。

【歳入】

市税については、決算見込みにより個人市民税189,000千円、法人市民税30,600千円、固定資産税135,000千円、軽自動車税800千円を増額しました。

使用料及び手数料については、決算見込みにより戸籍住民基本台帳手数料800千円を減額しました。

国・県支出金については、事業の確定により地方創生推進交付金について1,773千円、元気な愛知の市町村づくり補助金について999千円を計上しました。また、南海トラフ地震等対策事業費補助金について741千円を減額し、教育費国庫補助金の学校施設環境改善交付金について、市江小学校南校舎トイレ改修、佐屋小学校北校舎東棟トイレ改修、永和・佐織西中学校武道場非構造部材耐震改修費として38,928千円を増額しました。

【歳出】

1 総務費では、

- (1) 一般管理費で、事業費の確定により巡回バス運行管理委託料206千円、市有バス運行管理委託料1,606千円、巡回バス借上料671千円を減額しました。
- (2) 財政管理費で、実績見込みによりふるさと応援寄附金事業委託料を2,000千円を減額しました。
- (3) 支所整備費で、事業費の確定及び実績見込みにより1,762千円を減額しました。
- (4) 企画費で、事業費の確定により愛西市青少年国際交流事業委託料2,214千円を減額しました。
- (5) まちづくり推進費で、事業費の確定により720千円を減額しました。
- (6) コミュニティ費で、事業費の確定及び実績見込みにより1,560千円を減額しま

した。

- (7) 防犯費で、事業費の確定及び実績見込みにより2,503千円を減額しました。
- (8) 税務総務費で、実績見込みにより市税還付金5,000千円を減額しました。
- (9) 戸籍住民基本台帳費で、個人番号カードに旧姓併記を行うため、住民基本台帳システム改修委託料3,359千円を計上しました。これに伴う歳入として、国庫支出金3,359千円を計上しました。
- (10) 災害対策総務費で、事業費の確定及び実績見込みにより5,228千円を減額しました。
- (11) 支所・出張所費で、事業費の確定及び実績見込みにより7,864千円を減額しました。
- (12) 参議院議員通常選挙費で、事業の確定により6,888千円を減額しました。

2 民生費では、

- (1) 社会福祉総務費で、障害福祉サービスの利用増加に伴い扶助費17,778千円、臨時福祉給付金事業費補助金返還金60千円、生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金返還金753千円を計上し、歳入として、国庫支出金6,325千円、県支出金3,163千円をそれぞれ計上しました。
国民健康保険特別会計繰出金の内、財政安定化支援事業繰出金28,774千円を増額しました。
- (2) 老人福祉費で、事業費の確定により敬老事業に係る報償費1,728千円、単位老人クラブ補助金485千円を減額しました。また、実績見込みにより緊急通報に係る通信運搬費684千円、老人福祉施設保護措置費598千円、家族介護用品扶助費1,000千円をそれぞれ減額しました。
歳入では、歳出の減額に伴い老人福祉施設保護措置費入所者等負担金545千円、老人クラブ活動等事業費補助金139千円を減額しました。
- (3) 後期高齢医療費で、後期高齢者健康診査受診者の増加に伴い、健康診査委託料800千円を増額しました。また、後期高齢者医療特別会計繰出金のうち、保険基盤安定繰出金の額の決定により2,862千円を減額し、歳入として県負担金2,146千円を減額しました。
- (4) 臨時福祉給付金費で、事業費の確定により臨時福祉給付金等給付事務費3,580千円、臨時福祉給付金7,116千円、年金生活者等支援臨時福祉給付金26,340千円を減額し、歳入として国庫支出金37,036千円を減額しました。
- (5) 児童福祉総務費で実績見込みにより児童扶養手当4,500千円を減額し、これに伴う歳入として、国庫支出金1,800千円を減額しました。
- (6) 児童措置費で、延長保育推進事業、低年齢児途中入所円滑化事業の実績見込みにより、特別保育事業費等補助金6,500千円、運営費補助費、障害児保育対策事業の実績見込みにより、民間教育・保育施設運営費等補助金7,000千円をそれぞれ減額しました。また、実績見込みにより、児童手当給付費48,000千円を減額し、これに伴う歳入として、国庫支出金60,000千円及び県支

出金 14,000 千円をそれぞれ減額しました。

- (7) 児童館費で、民間児童クラブの受入児童数が当初の見込み数より増加したため、児童クラブ事業等運営費補助金 935 千円を増額しました。
- (8) 障害児通所支援費で、放課後等児童デイサービスの利用増加に伴い扶助費 4,826 千円を増額し、これに伴う歳入として、国庫支出金 2,413 千円、県支出金 1,207 千円をそれぞれ計上しました。
- (9) 生活保護総務費で、生活保護費国庫負担金の精算に伴う返還金として 22,017 千円を計上しました。
- (10) 生活扶助費で、就労等による被保護世帯数・被保護人員の減少に伴い扶助費 74,000 千円を減額し、歳入として国庫支出金 51,337 千円、県支出金 1,000 千円をそれぞれ減額しました。

3 衛生費では、

- (1) 予防費で、実績見込みにより個別予防接種委託料 5,000 千円を減額しました。
- (2) 母子衛生費で、実績見込みにより妊婦・乳児健康診査委託料 4,600 千円を減額しました。
- (3) 保健衛生施設費で、事業費の確定により佐屋保健センター屋上防水・外壁改修工事設計委託料 216 千円を減額しました。
- (4) ごみ処理費で、事業費の確定により消耗品費(ごみ袋購入関係)5,000 千円を減額しました。

4 農林水産業費では、

- (1) 農業振興費で、事業費の確定により農地集積協力金交付事業等で 16,326 千円を減額し、歳入として県補助金 14,243 千円を減額しました。
- (2) 農業施設管理費で、実績見込みにより八開農業管理センターの電気料 280 千円を減額しました。

5 商工費では、

- (1) 商工費で、事業費の確定により商工会補助金 13,000 千円を減額しました。

6 土木費では、

- (1) 土木総務費で、実績見込みにより電気料 3,000 千円を減額しました。
- (2) 道路維持費で、事業費の確定及び精査により、道路維持等管理委託料 5,400 千円、側溝・舗装工事費 14,000 千円をそれぞれ減額しました。また、歳入として、社会資本整備総合交付金 6,248 千円を減額しました。
- (3) 道路新設改良費で、事業費の確定及び精査により公共嘱託登記事務委託料 4,000 千円、土地購入費 24,000 千円、補償費 48,000 千円をそれぞれ減額し、道路改良工事費 10,029 千円を増額しました。また、歳入として、道整備交付金

27,885 千円を減額しました。

- (4) 交通安全対策費で、事業費の確定及び精査により交通安全対策施設工事費 2,100 千円を減額しました。また、歳入として、社会資本整備総合交付金 1,155 千円を減額しました。
- (5) 橋梁新設改良費で、事業費の確定及び精査により橋梁修繕工事費 3,000 千円を減額しました。また、歳入として、社会資本整備総合交付金 5,500 千円を減額しました。
- (6) 都市計画総務費で、事業費の精査及び確定により委託料 463 千円、補助金 6,590 千円をそれぞれ減額し、歳入として、国庫補助金 1,163 千円、県補助金 1,816 千円を減額しました。また、事業計画の変更により、土地購入費 538 千円、補償費 1,200 千円をそれぞれ減額しました。

7 消防費では、

- (1) 常備消防費で、事業費の確定により消防設備保守委託料 32 千円、電気設備保守委託料 11 千円、庁舎定期清掃委託料 36 千円、そ族昆虫防除委託料 26 千円、消防施設修繕工事設計委託料 437 千円をそれぞれ減額しました。
- (2) 非常備消防費で、退団者の確定により消防団員退職報償金 4,197 千円、退職慰労金 172 千円、事業費の確定により消防施設借地料 22 千円、自動車借上料 130 千円、消防団備品 859 千円をそれぞれ減額しました。
- (3) 消防施設費で、事業費の精査及び確定により消火栓新設工事 350 千円を減額しました。

8 教育費では、

- (1) 教育総務費の事務局費で、事業費の確定により校務支援システム等のシステム借上料 526 千円を減額しました。
- (2) 小学校費の学校管理費で、事業費の確定により施設修繕工事等設計委託料 3,634 千円、システム借上料 474 千円、AED 借上料 442 千円をそれぞれ減額しました。また、佐屋小学校北校舎東棟トイレ改修工事監理委託料 1,796 千円、同改修工事費 46,987 千円を増額しました。
- (3) 中学校費の学校管理費で、事業確定により施設修繕工事等設計委託料 1,171 千円、システム借上料 255 千円をそれぞれ減額しました。また、永和・佐織西中学校武道場非構造部材耐震改修工事監理委託料 2,592 千円、同耐震改修工事費 73,000 千円を増額しました。
- (4) 中学校費の教育振興費で、実績見込みにより準要保護生徒就学援助費 1,500 千円を減額しました。
- (5) 社会教育総務費で、事業費の確定により家庭教育講演会委託料 280 千円、親子観劇委託料 140 千円をそれぞれ減額しました。
- (6) 公民館運営費で、実績見込みにより公民館講座謝礼 100 千円、電気料 1,500 千円、電話料 150 千円をそれぞれ減額しました。

- (7) 文化会館運営費で、事業費の確定により消防設備保守委託料 160 千円、アスベスト含有建材撤去工事費 4,930 千円をそれぞれ減額しました。
- (8) 図書館費で、実績見込みにより電気料 500 千円、事業費の確定によりシステム保守委託料 130 千円、システム更新設定委託料 210 千円、システム借上料 190 千円をそれぞれ減額しました。
- (9) 文化財費で、八開郷土資料室移転により消耗品費 13 千円、電気料 440 千円、水道料 30 千円、ガス料 24 千円、電話料 40 千円、浄化槽法定検査手数料 10 千円、くん蒸委託料 250 千円、消防設備保守委託料 57 千円、警備委託料 66 千円、浄化槽維持管理委託料 36 千円をそれぞれ減額しました。また、負担金の確定により「尾張西部のオコワ祭」調査委員会 350 千円、「山・鉾・屋台行事」のユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組についての連絡協議会 510 千円をそれぞれ減額しました。
- (10) 保健体育総務費で、事業費の確定により体育大会交付金 649 千円を減額しました。
- (11) 体育施設運営費で、体育施設改修工事の確定により工事請負費 1,594 千円を減額しました。
- (12) 教育振興費で、実績見込みにより幼稚園就園奨励費 8,000 千円を減額し、これに伴う歳入として国庫支出金 1,350 千円を減額しました。

◎平成28年度愛西市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

事業勘定の総額で、9,563 千円の増額となりました。

歳入では、国民健康保険税の滞納繰越分 77,400 千円と一般会計繰入金 28,774 千円を増額し、療養給付費等負担金を 101,831 千円減額し、高額医療費共同事業負担金 4,290 千円、基金の預金利子 930 千円を増額しました。

歳出では、保険給付費の移送費 50 千円、高額医療費拠出金 8,583 千円と基金積立金 930 千円を増額しました。

直営診療施設勘定の総額で 858 千円の増額となりました。

歳入では、財産収入の基金利子 858 千円を増額しました。

歳出では、利子分を基金費の基金積立金として 858 千円を計上しました。

◎平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

補正予算総額で、2,862 千円の減額となりました。

歳入では、一般会計繰入金 2,862 千円を減額しました。

歳出では、後期高齢者医療広域連合納付金 2,862 千円を減額しました。

◎平成28年度愛西市介護保険特別会計補正予算(第3号)

保険事業勘定の総額で、43,204千円の増額となりました。

歳出では、第7期介護保険事業計画等策定準備委託料の事業費確定により1,170千円減額し、前年度精算及び基金利子分として基金積立金44,475千円を計上しました。これに伴う歳入として、基金利子、一般会計繰入金、基金繰入金及び繰越金を計上しました。

また、サービス事業勘定の総額で、907千円の増額となりました。

歳出では、介護予防サービス計画等委託料907千円を計上し、これに伴うサービス収入を計上しました。

◎平成28年度愛西市農業集落排水事業等特別会計補正予算(第3号)

補正予算総額で、138,578千円の減額となりました。

歳入では、基金預金利子10,918千円、前年度繰越金30,082千円を計上し、事業費の確定及び精査により農業集落排水事業県補助金62,231千円、農業集落排水事業等基金繰入金70,247千円、農業集落排水事業債47,100千円を減額しました。

歳出では、基金積立金として前年度繰越金及び基金預金利子の確定により農業集落排水事業等基金積立金43,112千円を計上し、農業集落排水事業費の精査により消耗品費900千円、電算機器保守委託料5,919千円、機能強化設計委託料3,643千円、管布設等工事1,000千円、消費税及び地方消費税2,500千円、また、事業費の確定により機能強化工事116,532千円を減額しました。農業集落排水事業施設管理費の精査により電気料10,500千円、修繕工事11,200千円、施設維持管理委託料15,000千円、汚泥清掃委託料4,300千円、処理施設等修繕設計委託料2,290千円、処理施設等修繕工事5,508千円を減額しました。コミュニティプラント事業施設管理費の精査により電気料1,200千円、施設維持管理委託料1,198千円を減額しました。

◎平成28年度愛西市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

補正予算総額で、86,309千円の増額となりました。

歳入では、公共下水道事業県補助金504千円、基金預金利子2,177千円、前年度繰越金83,628千円を計上しました。

歳出では、基金費として前年度繰越金及び基金預金利子の確定により公共下水道事業基金積立金96,710千円を計上し、一般管理費として、事業費の精査により電算機器保守委託料8,000千円減額しました。また、公共下水道施設建設費

の精査により社会資本総合整備計画事後評価委員報償費 89 千円、社会資本総合整備計画事後評価業務委託料 2,312 千円を減額しました。